

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-205171

(43)Date of publication of application : 27.07.1992

(51)Int.Cl.

G06F 15/40

G06F 12/00

G06F 12/00

(21)Application number : 02-329099

(71)Applicant : HITACHI LTD

(22)Date of filing : 30.11.1990

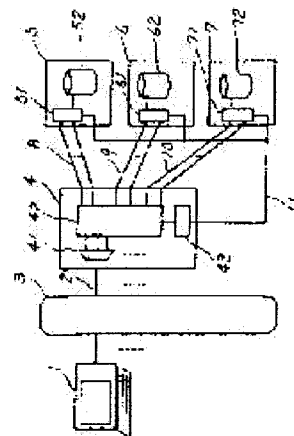
(72)Inventor : MOTOKI YOSHIKO
TORII NOBUNAGA
MORITA TAKASHI

(54) DECENTRALIZED DATA BASE RETRIEVAL SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To improve the processing ability by connecting plural data base filing device and an input/output terminal for retrieval by a multi-media network which can transmit synchronization system data on a voice, a moving picture, etc., and data on a text, an image, etc., at the same time.

CONSTITUTION: A data communication function for the data base filing devices 5 and 6 provided, media of an image, a voice, a text, data, etc., can be transmitted at the same time, and the input/output terminal 1 for retrieval is connected logically to the data base filing devices 5 and 6 and a controller 7 for retrieval by the multi-media network which has sufficient transmitting ability and handles plural media. A user inputs a retrieval instruction for data from the input/output terminal 1 for retrieval and the controller 7 for retrieval which has a table for concentrically control data storage addresses in the respective data bases retrieves the data base filing devices 5 and 6 and data storage devices in them corresponding to the retrieval instruction from the input/output terminal 1 for retrieval. Consequently, the processing ability is improved.



⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-205171

⑮ Int. Cl.⁵

G 06 F 15/40
12/00

識別記号

5 0 0 M
5 4 5 F
5 4 7 D

庁内整理番号

7056-5L
8944-5B
8944-5B

⑬ 公開 平成4年(1992)7月27日

審査請求 未請求 請求項の数 6 (全9頁)

⑭ 発明の名称 分散データベース検索方式

⑯ 特 願 平2-329099

⑰ 出 願 平2(1990)11月30日

⑱ 発 明 者 本 木 由 子 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町216番地 株式会社日立製作所戸塚工場内

⑲ 発 明 者 鳥 居 伸 祥 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町216番地 株式会社日立製作所戸塚工場内

⑳ 発 明 者 森 田 隆 士 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町216番地 株式会社日立製作所戸塚工場内

㉑ 出 願 人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

㉒ 代 理 人 弁理士 小川 勝男 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

分散データベース検索方式

2. 特許請求の範囲

1. 分散記憶した音声、イメージ、テキスト等、複数のデータベースファイリング装置と、ファイリング装置のデータを検索するデータ検索用入出力端末と、該装置間を接続するネットワークからなるシステムにおいて、該検索用入出力端末からのデータ検索指示を受ける度に、対象となるデータが格納されているデータベースファイリング装置と、データの格納位置を識別する機能を有する検索用制御装置を該ネットワークに接続することを特徴とする分散データベース検索方式。

2. 請求項1において、検索要求のあったデータが格納されている複数のデータベースファイリング装置、及びデータ格納位置の全てを、該検索用入出力端末へ送信する機能を持つ上記検索用制御装置と、上記データベースファイリング

装置、及びデータ格納位置の全てを受信する機能と、受信したデータ格納位置を分析し、検索要求したデータが収容されているデータベースファイリング装置を識別する機能と、識別した情報にもとづいて該データ格納位置を上記データベースファイリング装置に転送してデータを要求する機能を持つ上記検索用入出力端末と、該検索用入出力端末からのデータ格納位置を受信する機能と、要求されたデータ格納位置にあるデータを上記検索用入出力端末に転送する機能を持つデータベースファイリング装置を設けたことを特徴とする分散データベース検索方式。

3. 請求項2において、検索用制御装置と検索用入出力端末に複数のデータベースファイリング装置への検索順序を予め設定し、該検索用入出力端末の検索要求を受ける度に該データベースファイリング装置のデータ格納位置を検索し、検索順序に従い、該検索用入出力端末にデータ格納位置を順次転送し、該検索用入出力端末は設定した検索順序に従い対応するデータベース

特開平4-205171(2)

ファイリング装置を識別する機能を設けたことを特徴とする分散データベース検索方式。

4. 請求項1において、検索用制御装置にネットワークの接続制御部、各データベースファイリング装置と通信する機能と、該制御部に指示して該検索用入出力端末と該データベースファイリング装置の接続を制御する機能と、該データベースファイリング装置を指示してデータを転送させる機能を設けたことを特徴とする分散データベース検索方式。
5. 請求項2に於いて、上記検索用入出力端末に最後の検索指示と対応するデータベースファイリング装置の識別情報とデータ収納位置を記憶する手段を設け、新たに発生した検索要求指示が記憶されている該検索要求指示と一致するかどうかの判定手段と、一致した時は、記憶しているデータベースファイリング装置の識別情報とデータ収納位置を使用して検索する手段を設けたことを特徴とする該データベース検索方式。
6. 請求項2において、受信した上記データベー

スファイリング装置及びデータ収納位置から、該データベースファイリング装置を区別する識別情報と、データ格納位置の情報を判別し、データベースファイリング装置の識別情報に基づいて、あらかじめ各データベースファイリング装置と接続回線の組み合わせのテーブルを持ち、この中から上記データベースファイリング装置に接続する回線を判別し、この回線への接続要求を網に対して行う機能と、該データベースファイリング装置への回線接続終了後に該データベースファイリング装置に対し、指示したデータ格納位置に対応する格納データを検索し、検索後、該データの転送を指示する手順を有する検索用入出力端末を設けたことを特徴とするデータベース検索方式。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、音声、イメージ、テキスト等、複数のメディアデータを対象としたデータベース検索システムに関し、データベースファイリング装置

がメディア毎、又は複数分散配置されているシステムの統合的なマルチメディアデータ検索方式に関する。

特に教育用に作成された音声、イメージ、テキスト等の個々のデータベースを統合的に検索／表示するシステムに有効な分散データベース検索方式に関するものである。

〔従来の技術〕

従来、異なったデータベースファイリング装置を使うファイリングシステムは、特開昭63-116249号公報に示されるように、データの検索、データベースへのアクセス、制御、検索用端末へのデータ転送、既端末との通信手順をすべてホストコンピュータが一元管理し、異なったデータベースファイリング装置はデータの検索制御装置から指示したデータをホストコンピュータ経由で端末に出力する構成をとっていた。

〔発明が解決しようとする課題〕

上記したファイリングシステムでは、既存のデータベースファイリング装置を有効に使ったマル

チメディアデータの検索／ファイリングシステムを実現する場合、システム制御を行うホストコンピュータは複数のデータベースファイリング装置とのインタフェースと制御機能、及び異なるメディアのデータ転送処理機能が必要となり、ホストコンピュータの負荷が大きく、処理能力が上がらない。

さらに、データベース／ホストコンピュータ間の通信は制御とデータ自体の転送に使用されるため、データベース装置を分散配置する広域にわたる検索システムを実現するためには、高速、大容量のネットワークが必要となる。

本発明の目的は、上記した課題を解決し、分散配置されている複数メディアのデータを複合し、統合したマルチメディアデータとして扱うことのできる分散データベース検索方式を提供するにある。

〔課題を解決するための手段〕

上記目的を達成するために、本発明は、音声、動画等の同期系データと、テキスト、イメージ等

特開平4-205171(3)

のデータを同時に伝送可能なマルチメディアネットワークで各データベースファイリング装置と検索用入出力端末間を接続し、検索用入出力端末と個々のデータベースファイリング装置間には通信制御手段を具備し、検索用制御装置は、検索用の全データベースファイリング装置のデータアドレステーブルを具備し、検索用入出力端末からの検索指示に従い各データベースファイリング装置のアドレステーブルを検索することにより必要なデータの収容されたデータベースファイリング装置および、そのデータが収容されているアドレスを選択して検索用入出力端末に転送し該検索用入出力端末は受信したアドレスをもとに、自動的に直接データベースファイリング装置を各データベースファイリング装置の持つデータアクセス手順により、アクセスしてデータを転送、表示する。又は、検索したアドレスに従い該検索用制御装置が直接データベースファイリング装置のコントロール部に指示し、検索するアドレスに対応するデータを該検索用入出力端末に出力する様に指示して

装置により検索用入出力端末からの検索指示に対応する各データベースファイリング装置と、その中のデータ収容装置を検索する。

検索した全アドレスを検索用入出力端末に転送し、検索用入出力端末でのデータ出力同期を制御するため、あらかじめ決めたデータベースのアクセス順序に従って、通知されたアドレスをもとに該検索用入出力端末が自動的にデータベースファイリング装置を順にアクセスし、データを要求する。

データベースファイリング装置は指示されたアドレスのデータを転送し、該検索用入出力端末はこれを受信して表示する。これにより各データ出力の同期は検索用入出力端末で調整される。

さらにここで、同期して出力するデータベースファイリング装置への通信路のいくつかが必要数確保されず、データの一部が受信できないことが判っている場合は、該検索用入出力端末がすでに確保された通信路からデータを受信せずに、回線が塞がっていることを検索用入出力端末の検索動

該検索用入出力端末にデータを転送、表示するようにしたものである。

つまり、データ自体の転送は検索用入出力端末と各データベースファイリング装置間で自動的に実現し、検索とデータ送信の制御を検索用制御装置にて行い、利用者からは一回の検索指示を行う事により複数データベースファイリング装置からの検索を実現するものである。

〔作用〕

各データベースファイリング装置とのデータ通信機能を持ち、画像、音声、テキスト、データ等のメディアが同時に通信出来るマルチメディア対応のデータ通信回線インタフェースを持つ検索用入出力端末は、十分な伝送能力をもつマルチメディア対応のLANまたは、交換/伝送装置等のマルチメディアネットワークによりデータベースファイリング装置や検索用制御装置に論理的に接続し、データの検索指示は検索用入出力端末から利用者が入力し、各データベース内のデータ収容アドレスを集中管理するテーブルを持つ検索用制御

作を中止することによりデータの一部が欠落する時の調整が可能となる。

また、格納したデータの収容アドレスの管理、変更は、検索用制御装置内のデータテーブルの修正、変更だけで対応可能となり、検索用入出力端末が各データベースファイリング装置とのデータ通信手順を持つことで既存データベースファイリング装置の機能をそのまま使用することができ、利用者は、ただ一回の検索指示の操作だけで検索ができる。

また、検索用制御装置がネットワークの制御部と通信して検索要求をした検索用入出力端末を各と接続し、データベースファイリング装置との通信手段により該検索用制御装置で検索したアドレスを直接データベースファイリング装置に指示して対応するデータを該検索用入出力端末に転送する指示により検索用入出力端末には、検索用制御装置から指示された順に各データの表示を行なう。

さらに一旦検索をしたデータベースファイリン

グ装置とデータのアドレスの組み合わせを該検索用入出力端末に記憶しておく事により、直接データベースファイリング装置にアクセスして、該検索用制御装置への検索のための通信を省略し高速の応答を実現しうる。

〔実施例〕

以下に、本発明の実施例を説明する。

第1図は、スター形の交換システムとスロットドリリング形のマルチメディアのLANをマルチメディアネットワークとして利用している場合の一実施例を示す構成図である。

第2図は、この実施例で検索に利用するデータ収容アドレスのテーブル構成を示したものである。

第3図、第4図、及び第5図は、この検索時の検索用入出力端末とデータベースファイリング装置間の通信手順を示したものである。

第一の実施例を第1図、第2図、第3図により説明する。

検索をする場合、検索用入出力端末1は一連の初期設定動作、又は検索用制御装置7と接続した

後の検索用制御装置7からのダウンロードによって初期化する事によりあらかじめ決められた初期の検索メニューを表示する。これは、第2図の検索メニューのコードに1対1で対応する。

次に、利用者はこのメニューを選択し検索用入出力端末1よりメニューコードを一回入力する事で検索用入出力端末1は、選択された検索メニュー番号、たとえばここでは①と仮定する。これがこの場合は、音声、データ、画像のマルチメディアのデータの伝送可能なマルチメディア通信路のデータ転送用の1チャンネルを使ってマルチメディア通信路2、マルチメディア基幹LAN3を経由して、ディジタル交換機4の多重分離部41に接続する。検索用入出力端末1と多重分離部41は論理的に1対1で接続されていれば、マルチメディア通信路2、マルチメディア基幹LAN3を個々に接続せず、マルチメディア通信路2のみ、マルチメディア基幹LAN3のみを通信路としてもよい。

ディジタル交換機4のスイッチング部42はあ

らかじめ検索用入出力端末1が初期設定されて立ち上がった時、一つの通信チャンネルが検索用制御装置7の回線制御部71に接続されるよう固定的に接続している事としているが、メニュー選択前に検索用入出力端末1からの接続要求によりディジタル交換機4が検索用制御装置7に接続してもよい。

検索用入出力端末1からの検索メニュー、たとえば第3図では①のデータはディジタル交換機4のスイッチング部42を経由してデータ通信回線10により検索用制御装置7の回線制御部71に接続し、ここで検索用制御装置7の中で検索アドレスのテーブルを用いて①に対応するデータが収容されている音声データベースファイリング装置5のデータアドレス、第3図では、たとえばa1と仮定する。静止面データベースファイリング装置6のデータアドレス、たとえばa2と仮定する。これらのアドレスa1、a2を検索する。

この結果をアドレスa1と、予め決めた音声データベースファイリング装置5の識別番号と組み合

わせ、同様にアドレスa2と、予め決めた静止面データベースファイリング装置6の識別番号と組み合わせ、これを一度に連続してデータ通信回線10、ディジタル交換機4、マルチメディア基幹LAN3、マルチメディア通信路2経由で検索用入出力端末1に通知する。検索用入出力端末1はこれを受けて内部でアドレス部a1とa2を識別し、分離する。この時、検索用入出力端末1内に指示した検索メニューを対応させて、受信したアドレスa1とa2を記憶しておく。検索用入出力端末1は各ファイリング装置へのアクセス手順を具備しており、次にこれに従い検索用制御装置7から伝送されアドレスをもとに、各ファイリング装置をアクセスする。たとえば静止面データベースファイリング装置6は静止面のデータを収容し、音声データベースファイリング装置5はこれと対応している音声による説明データが収容してあるとする場合、データ間の同期をとるために検索用入出力端末1では、初めに画像を表示し、次に対応する音声を出力するという順番と、対応するフ

特開平4-205171(5)

ファイリング装置の接続する回線番号を、初期設定、または検索用制御装置7からのダウンロードにより知る。各ファイリング装置の接続する回線番号は交換制御部43が管理して、検索用入出力端末1の接続要求に従い自動的に空き回線に接続してもよい。

まず検索用入出力端末1より静止画データベースファイリング装置6に対するチャンネルの接続要求をマルチメディア通信路2の一つのチャンネルを使用して交換制御部43に行い、交換制御部43はスイッチング部42をコントロールして検索用入出力端末1からの回線2を静止画用回線9に接続し、静止画データベースファイリング装置6の回線制御部61に着信する。あらかじめ検索用入出力端末1と回線制御部61の間が固定的に論理的に接続されていても良く、この場合は、検索用入出力端末1から音声用回線8への接続要求は省略される。接続終了後、検索用入出力端末1はスイッチング部42によって設計されたチャンネルを使ってアドレスa1を静止画データベースファイリ

ング装置6に伝送する。回線制御部61ではアドレスa1を受信してから静止画データベース62内のアドレスa1位置に格納されているデータ、この場合静止画データを選択し、このデータ静止画用回線9を経由して検索用入出力端末1に伝送する。

検索用入出力端末1では静止画データベースファイリング装置6からのデータを画像データ形式に対応した手順で受信し、画面データをディスプレイに表示する。このデータ受信終了後、次に検索用入出力端末1より音声データベースファイリング装置5に対する接続要求をマルチメディア通信路2を経由して交換制御部43に行い、交換制御部43はスイッチング部42をコントロールして検索用入出力端末1からの回線2を音声用回線8に接続し、回線制御部51に着信する。予め検索用入出力端末1と回線制御部51の間が固定的に接続されていても良い。接続終了後、検索用入出力端末1はアドレスa2を音声データベースファイリング装置5に通知し、回線制御部51では、アドレスa2を受信してから音声データベース52

内のアドレスa2に格納されているデータ、この場合音声データを選択し、音声用回線8を経由して検索用入出力端末1に伝送する。

検索用入出力端末1では音声データベースファイリング装置5からのデータを音声データ形式に対応した手順、たとえば電話の発着呼手順などで受信し、音声データをスピーカ又は、ハンドセットなどに出力する。

各データの送信が終了すると、たとえば回線制御部51、回線制御部61から回線音声用回線8、静止画用回線9を解放して初期メニュー画面を表示し、次のメニュー選択にそなえる。

次に別のメニューを選択する場合には同様に次に必要な検索メニューを入力する。この検索メニューが以前に検索した事あるメニューであるかどうか検索用入出力端末1内部のアドレス記憶部分の検索コードと比較し、もし同じであれば、直接各データベースファイリング装置にアクセスし、静止画データベースファイリング装置6と音声データベースファイリング装置5のデータベースか

ら検索メニューに対応したデータを選択して検索用入出力端末1に表示する。

違っていたならば、上記同様検索用制御装置7に検索メニューを送信してアドレスの検索をする。検索用入出力端末1内部にあるアドレスの記憶部は、検索用制御装置7のアドレステーブルの変更に合わせて定期的にクリアして、常に新しいアドレスを記憶するようにする。

あるいは、第4図に示す様に検索用入出力端末1が予め決めたデータベースファイリング装置へのアクセス順序に従ってファイリング装置を識別できる番号をつけた検索メニューを検索用制御装置7に送り、ここでファイリング装置別のテーブルの一つのファイリング装置に対応するアドレスを一つ返送する。次に、同じメニューの別のファイリング装置の識別番号をつけた検索メニューを同様に検索用制御装置7に送り検索用制御装置7はこのファイリング装置に対するアドレスを一つ返送する。さらに、ファイリング装置6、音声データベースファイリング装置5へのアクセス手順

特開平4-205171(6)

は各アドレスa1, a2が受信された時に検索用入出力端末1の制御によっては即時に静止画データベースファイリング装置6, 音声データベースファイリング装置5にアクセスしてデータを表示するようにしても良い。

次に、第1図、第2図、第5図により、第二の実施例を説明する。

検索する場合、第1の実施例と同様に検索用入出力装置1は動作の初期設定、又は検索用制御装置7と接続され検索用制御装置7によって初期化する事によりあらかじめ定められた検索メニューを表示する。これは、第2図の検索メニューのコードに1対1に対応している。次に、利用者はこのメニューを選択し入力する事により検索用入出力端末1は、選択された検索メニューのデータをこの場合は、音声、データ、画像のマルチメディアのデータの伝送可能なマルチメディア通信路のチャンネルを使ってマルチメディア通信路2, マルチメディア基幹LAN3を経由して、デジタル交換機4の多重分離部41に接続する。検索用

入出力端末1と多重分離部41は論理的に1対1で接続されていれば、マルチメディア通信路2, マルチメディア基幹LAN3を別々に接続せず、マルチメディア通信路2のみ、マルチメディア基幹LAN3のみを通信路としてもよい。検索用入出力端末1からのメニューデータはマルチメディア通信路2の1チャンネルを使っていったんディジタル交換機4の交換制御部43に受信され交換制御部43ではこの受信した検索用入出力端末1の収容されている番号、この場合は回線が端末と1対1に接続しているので回線2の番号になる。該検索用入出力端末1の情報と要求されたメニュー情報、たとえば、ここでは①と仮定するが、これを検索用制御装置7に転送する。検索用制御装置7ではこのメニュー情報よりテーブルを引いて必要となるファイリング装置と、これに接続する回線を判定し、この場合は、静止画データベースファイリング装置6と検索用入出力端末1、音声データベースファイリング装置5と検索用入出力端末1のあいだの通信チャンネルを1チャンネルずつ

接続する判断をし、空いているチャンネルのわりあてと接続を接続制御用回線11経由で交換制御部43に指示し、通信路を確保する。

ここで、同期をとって表示する静止画データベースファイリング装置6と音声データベースファイリング装置5のうち、回線塞がりどちらか一つでも通信路が設定できない場合は回線塞がりを、検索用入出力端末1に表示して一連の検索動作を終了し、接続できた回線も切断する。

ただし、伝送路がバス形式または、ATM形式の場合は回線チャンネルの事前の確保は不要となり、空いている通信路に情報を送信する。

接続が終了した事は、交換制御部43により検索用制御装置7に通知されて、これをうけた検索用制御装置7は接続制御用回線11を経由してまず、静止画データベースファイリング装置6に対してアドレスa1のデータを回線音声用回線8を経由して出力することを指示する。音声用回線8はあらかじめメニューを要求した検索用入出力端末1に一つのチャンネルで接続されているのでデータ

がそのまま検索用入出力端末1に受信され、検索用入出力端末1は音声用回線8からのチャンネルを画像データ受信手順で受信して、画像データを検索用入出力端末1に出力する。

次に、検索用制御装置7は接続制御用回線11を経由して音声データベースファイリング装置5に対してアドレスa2のデータを静止画用回線9を経由して出力することを指示する。回線9は予め検索用入出力端末1に接続されているのでデータは検索用入出力端末1に受信される。

こうして各データベースのデータ出力の同期を検索用制御装置7で管理して検索用入出力端末1に表示する。

データの転送が終了した時点で、回線制御部61, 回線制御部71から回線切断指示を行うか、または検索用入出力端末1より終了の指示を交換制御部43に通知し、これを受けて検索用制御装置7が接続制御用回線11を経由して交換制御部43からスイッチング部42上で回線の接続を切断するように指示し、また、音声データベース

特開平4-205171(7)

ファイリング装置5、静止画データベースファイリング装置6に対して接続制御用回線11経由でデータアクセス終了の指示を出すことにより、データの出力を終了し、回線チャンネルを解放して次のデータ検索指示を待つ。

検索用制御装置7と交換制御部43は同一の装置内に実現し、接続制御用回線11を省略することもできる。

このようにしてデータの検索とデータの表示を可能とする。

さらに広帯域のネットワーク接続に拡張した大規模な構成による一実施例を第6図、第7図により説明する。

マルチメディアのネットワークの一例としてISDN公衆網601、デジタル交換機602、603、604から成るPBX網、マルチメディア基幹LAN605、を相互結合したマルチメディア対応の通信網に対して、音声データベースファイリング装置611、612、静止画データベースファイリング装置620、621、テキスト

データベースファイリング装置622、が接続され、第7図に示すように、これらデータベース装置の識別情報、及び各データベース内のデータの検索メニューに対応するアドレスのテーブルを持ち、データベース増設、及び修正時には、テーブルの書き替、追加が可能な検索用制御装置7が一箇所の接続されている事とする。

検索用入出力端末101、102、103は、どの網に接続されていてもよい。

検索用入出力端末からの検索指示は、前記のように、全て一旦検索用制御装置7に通知され、検索用制御装置7は第7図に示すアドレステーブルより必要となるデータベースの識別情報とデータの収容アドレスを検索を要求した端末に転送する。このアドレスには各網にアクセスするための網アクセスアドレスも含まれていてもよい。

検索用入出力端末はこのアドレスに従って必要となるデータの収容されているデータベースにアクセスして順次データを転送させる。

検索用制御装置7のテーブルはデータベースの

増設、メニュー項目の追加に対応できるような大きさをもち、メニューが追加された場合、初期設定のメニュー画面にこの情報を追加して検索用入出力端末に表示し、また、ある網に新しいデータベースを接続し、システムを拡張した時には、このテーブルに新しいデータベース内のデータ情報を追加するだけで、検索用入出力端末が新しく追加されたデータベースから検索することを可能にできる。

〔発明の効果〕

本発明によれば、既存のデータベースファイリング装置を利用して、分散配置されている複数メディアのデータを複合し、統合したマルチメディアデータとしてひとつの検索用入出力装置に表示することができる。

又、検索用の制御装置とデータベースファイリング装置の間の通信量は、データ自体を転送するための負荷がなくなるため、制御装置とデータベースファイリング装置の分散配置が容易に実現できる。

4. 図面の簡単な説明

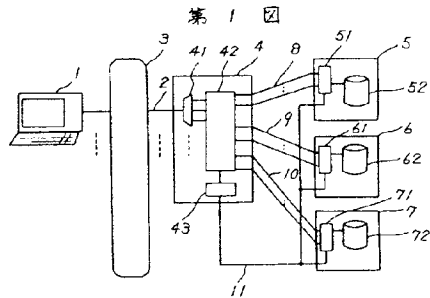
第1図は、本発明による分散データベース検索システムの一例の構成例を示す図、第2図は、その検索に使用する検索データ収容アドレスのテーブルの一例を示す図、第3図は、第1図の構成で第2図を使用して検索する場合の端末とデータベース装置間の通信手順の一例を示す図、第4図は、同様に通信手順の別の一例を示す図、第5図は、同様にもう一つの別の一例を示す図、第6図は、広域ネットワークを利用して分散配置された検索システムの一構成例を示す図、第7図は、その検索に使用するデータ収容アドレステーブルの一例を示す図である。

- 1：検索用入出力端末、4：デジタル交換機
- 5：音声データベースファイリング装置
- 6：静止画データベースファイリング装置
- 7：検索用制御装置

代理人弁理士 小 川 勝 男



第1図



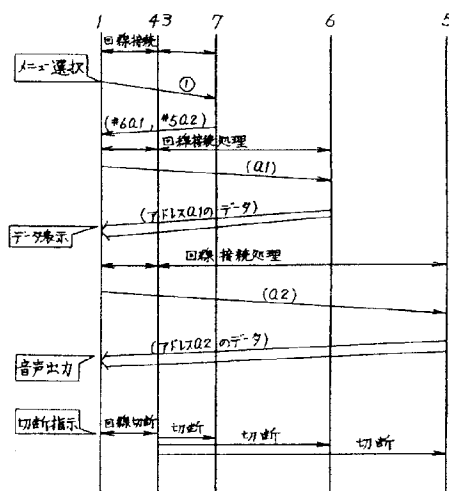
- 1: 検索用入力端末
2: マルチメディア通信路
3: マルチメディア基幹LAN
4: デジタル変換機
41: 多重分離部
42: スイッチング部
43: 交換制御部
5: 音声データベースフリンギ装置
51, 61, 71: 制御部
52: 音声データベース
6: 静止画データベースフリンギ装置
62: 静止画データベース
7: 検索用制御装置
72: アドレスデマルチプレクサ
8: 音声用回線
9: 静止画用回線
10: データ通信用回線
11: 接続制御用回線

第2図

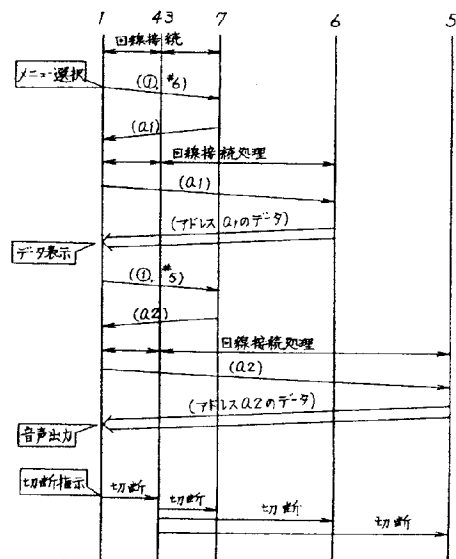
フリンギ装置 検索用ユーザ番号	静止画データベースフリンギ装置 #6	音声データベースフリンギ装置 #5
①	a1	a2
②	b1	b2
③	c1	c2
④	d1	d2

(a1, ~ d1: 静止画データベースフリンギ装置内のデータ収容アドレス)
(a2 ~ d2: 音声データベースフリンギ装置内のデータ収容アドレス)

第3図

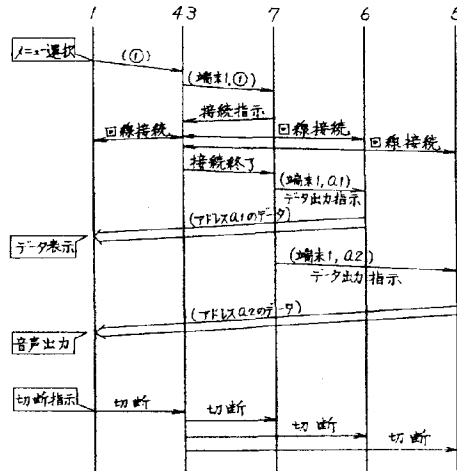


第4図

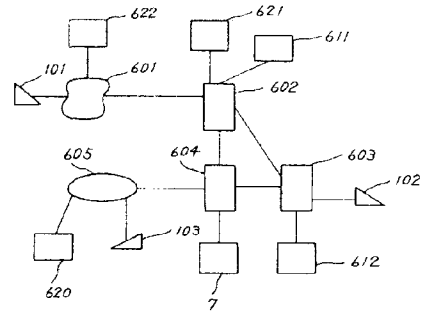


特開平4-205171(9)

第5図



第6図



1: 検索用入出力端末
 7: 検索用制御装置
 601: ISDN 公衆網
 602, 603, 604: デジタル交換機
 605: マルチメディア基幹 LAN
 611: 音声データベースリンク装置1
 612: 音声データベースリンク装置2
 620: 静止画データベースリンク装置1
 621: 静止画データベースリンク装置2
 622: 静止画データベースリンク装置3

第7図

端末1	端末2	端末3	端末4	端末5	端末6	端末7
①	a ₁	—	a ₂	—	—	—
②	—	b ₁	b ₂	—	—	—
③	c ₁	—	—	c ₂	c ₃	—
④	—	d ₁	d ₂	—	d ₃	—
⑤	—	—	—	—	—	—
⑥	—	—	—	—	—	—
⑦	—	—	—	—	—	—